

成島和紙 国際グループ展

Works on Narushima Washi International Group Exhibition



2024年11月15日(金) - 19日(火)

東和コミュニティセンター

岩手県花巻市東和町安俵6区53番地 入場無料 10:00-18:00

東和図書館ギャラリー

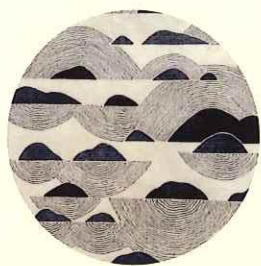
岩手県花巻市東和町安俵6区90番地 入場無料 10:00-18:00

11月21日(木) - 24日(日)

花巻市文化会館・展示ホール

岩手県花巻市若葉町三丁目16番22号 入場無料 10:00-18:00

主催：花巻市（地域おこし協力隊 赤津有美 Yumi Akatsu）



成島和紙 国際グループ展

2024年11月15日 - 11月19日 10:00 - 18:00 入場無料
東和コミュニティセンター 岩手県花巻市東和町安俣6区53番地
東和図書館ギャラリー 岩手県花巻市東和町安俣6区90番地

11月21日 - 11月24日 10:00 - 18:00 入場無料
花巻市文化会館 岩手県花巻市若葉町3丁目16-22

参加アーティスト

Annalisa Mercuri | Anne Cavallini | 藤田恵梨子 Eriko Fujita | 森田薫 Kaoru Morita
Kate Milford | Livia Gnos | 長谷川誠 Makoto Hasegawa | Mara Cozzolino
Margaret Craig | Maria Victoria Tinio | Marie Boisaubert | Mariko Jesse
柏谷恵 Megumi Kashiwatani | 岡沢幸 Miyuki Okazawa | Passpartout | 菅沼緑 Roku Suganuma
Sylvia Waltering | Tami Komai | Terry McKenna | 赤津有美 Yumi Akatsu

この企画展は国内外のアーティスト計20名が成島和紙を用いて制作した作品を展示する国際グループ展です。美術家の藤田恵梨子が3年前に東北のアーティスト・イン・レジデンス・プログラムで滞在制作をしたことがきっかけで岩手県や宮城県の和紙に出会いました。アーティストの様々な視点で生まれた作品の数々をご覧ください、強靱で素朴な風合いを特徴とする成島和紙の可能性を探ります。

成島和紙

花巻市東和町成島地区で350年以上の歴史をもつ市指定無形文化財であり、「北限の和紙」の名で全国に知られています。現在は青木一則氏がその技法を受け継ぎ成島和紙工芸館にて毎年冬に手漉きを行っています。楮とノリツツギのネリを使って寒中漉き上げるその和紙には多くの愛好家があります。



赤津有美 Yumi Akatsu
(地域おこし協力隊)
福岡県太宰府市出身。
2022年に花巻市東和町に移住。
ワークショップやイベントを通じて
成島和紙の普及活動や商品開発を
行っている。



藤田恵梨子 Eriko Fujita (美術家)
広島を拠点に創作活動をしている。
人災によって一瞬にして消えてしまう
風景や自然、身の回りの環境を記録し
作品を制作することで、記憶や虚弱さ、
残像といったテーマを探究している。
ネブラスカ大学大学院リンカーン校
スタジオアート版画科 修士課程修了

ワークショップ「成島和紙に木版画を摺ろう」

11月16日(土) 13:00 - 14:30 / 15:30 - 17:00

東和図書館・視聴覚室 岩手県花巻市東和町安俣6区90番地
インストラクター：藤田恵梨子 参加費：500円(材料代)
定員：各回10名 予約不要 当日先着順



このワークショップでは水性多色木版画の技法を用いて成島和紙のポストカードを制作します。

アーティスト座談会「素材としての成島和紙」

11月17日(日) 13:30 - 15:00

東和図書館・視聴覚室 岩手県花巻市東和町安俣6区90番地

モデレーター：赤津有美 入場無料 定員：30名 予約不要 当日先着順
今回グループ展に参加したアーティストの中から藤田恵梨子、菅沼緑、長谷川誠、その他
当日参加可能な海外在住の作家(オンライン参加)を迎えて今回の成島和紙を用いた作品制作や
素材としての成島和紙に関して座談会形式でアーティストトークを行います。

主催：花巻市(地域おこし協力隊 赤津有美)
運営スタッフ：赤津有美(地域おこし協力隊) 藤田恵梨子(美術家)
問い合わせ先：090-1973-6570(赤津携帯) Yumi.akitsu@gmail.com

